

平成29年12月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社NJS 上場取引所 東

コード番号 2325 URL http://www.njs.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)村上 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部長 (氏名) 小笠原 剛 TEL 03-6324-4355

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	4,282	16.5	640	27.2	637	26.4	418	12.7
28年12月期第1四半期	3,675	1.6	503	32.4	504	46.2	370	55.0

(注)包括利益 29年12月期第1四半期 419百万円 (114.5%) 28年12月期第1四半期 195百万円 (9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
29年12月期第1四半期	42.90	
28年12月期第1四半期	38.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年12月期第1四半期	25,094	16,404	65.4	1,682.90
28年12月期	22,752	16,199	71.2	1,661.89

(参考)自己資本 29年12月期第1四半期 16,404百万円 28年12月期 16,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
28年12月期		22.00		22.00	44.00			
29年12月期								
29年12月期(予想)		20.00		20.00	40.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)									
通期	15,000	8.6	800	3.3	850	1.8	550	74.9	56.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無平成29年12月期の第2四半期(累計)連結業績予想は行っておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期1Q	10,048,000 株	28年12月期	10,048,000 株
29年12月期1Q	300,078 株	28年12月期	300,078 株
29年12月期1Q	9,747,922 株	28年12月期1Q	9,747,922 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信添付書類2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的	情報
(1)経営成績に関する説明・	
(2) 財政状態に関する説明・	
(3) 連結業績予想などの将来	予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な	注記
(1) 四半期連結貸借対照表 ·	3
(2) 四半期連結損益計算書及	び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関	する注記事項
(継続企業の前提に関する	注記) ······ 7
(株主資本の金額に著しい	変動があった場合の注記)7
(追加情報)	······································
(セグメント情報等) …	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

水と環境のコンサルタントを取り巻く事業環境に関しては、上下水道事業の中心課題が建設から管理運営に移行する中で、既存施設の調査及び改築更新に関する業務、事業経営の効率化・透明化に向けた業務、地震対策・浸水対策等の災害関連業務のニーズが高まり、堅調に推移しました。当社グループは、水と環境に関する総合的な技術力、上下水道事業をサポートする各種情報システム、先進的な災害対策技術等により、これらの事業ニーズに積極的に対応してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、受注高は2,054百万円(前年同期比25.4%増)、連結売上高は4,282百万円(同16.5%増)となりました。

利益面では、営業利益は640百万円(前年同期比27.2%増)、経常利益は637百万円(同26.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は418百万円(同12.7%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(国内業務)

国内事業については、ストックを活用した効率的な改築更新業務、企業会計移行及び経営支援業務、施設の耐震 化業務、雨水対策業務、低炭素社会形成業務等に取り組んでまいりました。

この結果、受注高は1,840百万円(前年同期比166.5%増)、売上高は2,830百万円(同1.7%増)、営業利益は494百万円(同12.4%増)となりました。

(海外業務)

海外事業については、アジア・中東地域を中心とする新興国における水インフラの整備や上下水道事業の運営能力構築等に取り組んでまいりました。

この結果、受注高は、当第1四半期は大型の新規受注が無かったため213百万円(同77.5%減)となりました。売上高は1,414百万円(同63.4%増)、営業利益は130百万円(同163.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金や完成業務未収入金の増加等により前連結会計年度末と比較して2,341百万円増加し25,094百万円となりました。

負債は、未成業務受入金の増加等により、2,136百万円増加し8,689百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により204百万円増加し16,404百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 968, 203	12, 988, 474
完成業務未収入金	810, 842	1, 764, 571
未成業務支出金	4, 725, 407	4, 905, 043
その他	873, 556	1, 103, 325
貸倒引当金	△63, 484	△62, 168
流動資産合計	18, 314, 526	20, 699, 246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 138, 023	1, 124, 648
土地	1, 319, 323	1, 319, 323
その他 (純額)	82,330	79, 294
有形固定資産合計	2, 539, 677	2, 523, 266
無形固定資産	105, 759	100, 722
投資その他の資産		
投資有価証券	818, 757	805, 396
その他	1, 154, 978	1, 141, 674
貸倒引当金	△180, 890	△175, 892
投資その他の資産合計	1, 792, 844	1, 771, 178
固定資産合計	4, 438, 281	4, 395, 167
資産合計	22, 752, 808	25, 094, 414

(単位:千円)

		(単位:1円)
	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	594, 827	654, 379
未払法人税等	287, 989	583, 640
未成業務受入金	2, 309, 590	4, 017, 933
賞与引当金	397, 299	783, 106
受注損失引当金	263, 360	188, 169
損害補償損失引当金	240, 000	223, 580
その他	1, 032, 836	832, 702
流動負債合計	5, 125, 904	7, 283, 511
固定負債		
退職給付に係る負債	1, 244, 979	1, 224, 345
その他	181, 941	181, 804
固定負債合計	1, 426, 921	1, 406, 149
負債合計	6, 552, 825	8, 689, 660
純資産の部		
株主資本		
資本金	520, 000	520, 000
資本剰余金	300, 120	300, 120
利益剰余金	15, 461, 972	15, 665, 686
自己株式	△399, 044	△399, 044
株主資本合計	15, 883, 048	16, 086, 762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	358, 446	356, 874
退職給付に係る調整累計額	△22, 766	△17, 451
為替換算調整勘定	△18, 746	△21, 431
その他の包括利益累計額合計	316, 934	317, 990
純資産合計	16, 199, 983	16, 404, 753
負債純資産合計	22, 752, 808	25, 094, 414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日
	至 平成28年3月31日)	至 平成29年3月31日)
売上高	3, 675, 976	4, 282, 472
売上原価	2, 259, 453	2, 794, 890
売上総利益	1, 416, 522	1, 487, 582
販売費及び一般管理費	912, 886	846, 859
営業利益	503, 636	640, 722
営業外収益		
受取利息	9, 324	2, 256
受取配当金	2, 148	2, 262
その他	3, 302	3, 883
営業外収益合計	14, 774	8, 402
営業外費用		
為替差損	13, 874	11, 149
支払利息	333	180
その他	_	341
営業外費用合計	14, 208	11,671
経常利益	504, 202	637, 453
特別利益		
投資有価証券売却益	66, 858	5, 753
特別利益合計	66, 858	5, 753
特別損失		
違約金等	_	54, 512
特別損失合計	_	54, 512
税金等調整前四半期純利益	571,060	588, 693
法人税、住民税及び事業税	363, 639	274, 197
法人税等調整額	△163, 566	△103, 671
法人税等合計	200, 072	170, 526
四半期純利益	370, 987	418, 167
親会社株主に帰属する四半期純利益	370, 987	418, 167

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	370, 987	418, 167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155, 368	△1, 572
為替換算調整勘定	△16, 888	$\triangle 2,685$
退職給付に係る調整額	△3, 249	5, 314
その他の包括利益合計		1, 056
四半期包括利益	195, 480	419, 224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195, 480	419, 224
非支配株主に係る四半期包括利益	<u> </u>	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1 四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント 国内業務 海外業務 計		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3	
売上高							
外部顧客への売上高	2, 782, 223	865, 959	3, 648, 183	27, 792	3, 675, 976		3, 675, 976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_	_
≅ +	2, 782, 223	865, 959	3, 648, 183	27, 792	3, 675, 976	_	3, 675, 976
セグメント利益	440, 009	49, 522	489, 531	14, 636	504, 167	△531	503, 636

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
 - 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

			_	-11.			
	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書
	国内業務	海外業務	計	(注) 1		(住) 2	計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2, 814, 656	1, 413, 968	4, 228, 624	53, 848	4, 282, 472		4, 282, 472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15, 708	600	16, 308		16, 308	△16, 308	_
計	2, 830, 364	1, 414, 568	4, 244, 932	53, 848	4, 298, 780	△16, 308	4, 282, 472
セグメント利益	494, 662	130, 644	625, 307	17, 565	642, 873	△2, 150	640, 722

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
 - 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。